

話題の講義ライブ
LIVE 2014

Today's Program **人体解剖学**

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

東京医科歯科大学



医学部 医学科

5.20.Tue. at Yushima

10:30~11:50

秋田 恵一 教授



密度の濃い人体解剖の講義を通じて「医学生としての学び方」を体得せよ!

講義の流れ 講義を通じて人体に関する知識を学び、解剖学実習に向けての理解を深める。
単に人体の構造の名称を言えるだけでなく、器官の成り立ちや組織構造、位置関係などをよく理解し、全身をイメージできるようにする。

解剖学実習をより理解するために
自ら考え、主体的に学ぶ講義

医師を志す医学生にとって、非常に重要な経験となる解剖学実習。医学の発展のためにと本人の遺志で提供された遺体を全身くまなく解剖して、その構造を学習していく。

東京医科歯科大では、専門課程に入る二年次の始めに、三カ月間で約三〇回の解剖実習が行われる。実際の解剖に先立ち、解剖を行う部位の構造や成り立ち、位置関係などを学ぶのが本講義「人体解剖学」だ。毎回の授業では、テキストや解剖手順書を予習して、欠かさない。「さまざまな器官の名前や構造を覚えることだけが講義の目的ではありません。その器官が他の器官とどう関係しているのか把握して、解剖時に何を注目するか、学生自らが考え、



臨床上の注意点もふまえて
臨場感たっぷり！に人体を解説

今回の講義の内容は、頸部(けいぶ)と腹壁(ふくへき)。講義の直後に行われる解剖学実習で実際に解剖する部位なので、学生たちはテキストやプリントにメモを取りながら、真剣な面持ちで秋田先生の講義に耳を傾けている。

まずは首の部分、頸部について。小鎖骨上窩、頸動脈三角、筋三角など、秋田先生はそれぞれの部位を、図解を指し示しながら、細かく丁寧に説明していく。



患者の負担を減らすために
覚えるべき筋線維の構造

次は腹壁について。腹壁とは、胃や腸などの臓器がおさめられている「腹腔(ふくくう)」を取り囲んでいる壁のことを指す。

「本日の解剖学実習では、腹壁について、骨との位置関係を把握しついでいきます。」

外腹斜筋、内腹斜筋、腹横筋、腹直筋など、腹壁にある筋肉の特徴を説明していく秋田先生。

このそれぞれの筋は、場所によって異なる走行をしています。これらが一体となり、腹部内臓をおさめ、体幹の自由な運動を行う「機能」があります。例えば、虫垂炎の手術で腹壁を切開する時、この筋の「機能」を温存することを考え、できるだけ各々の筋線維を切断することなく進めることが望まれます。最良の治療は患者の負担を減らす「機能温存」なしでは成り立ちません。

解剖学を地道に学ぶことで最良の医療につなげてほしいという秋田先生の講義。これらの内容をしっかりと頭に叩き込み、学生たちは解剖学実習に臨む。

朝から夕方まで講義と実習が続く日々で、学生たちの表情には疲れがにじむ。しかし、解剖学という医学の入り口に立ち、真摯に学ぼうとする姿勢がそこにあった。



VOICES 学生の声 of University Students



明石 純奈さん(左)
医学部 医学科2年
秋田先生の講義はとてわかりやすく、解剖実習での手順や注意事項についても丁寧に教えてくださいます。聞き落とししたところは自宅からストリーミングで復習しています。東京医科歯科大は非常に真面目な学生が多く、医師になりたいという意志を大切に、熱心に取り組むところが大きな魅力です。

斎藤 慶人さん(右)
医学部 医学科2年
講義の最初には学生からの質問コーナーがあり、先生とのやり取りがおもしろくて毎回楽しみです。東京医科歯科大では2年次から専門課程に入り、研究医と臨床医のどちらにも進める環境が整っているため、これからじっくり勉強して進路を決めたいと思います。

東京医科歯科大学

資料の請求およびお問い合わせ先
URL <http://www.tmd.ac.jp/admissions/material/>
〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学学務部入試課
TEL:03-5803-5083 平日(月曜日~金曜日) 8時30分~17時15分

教養部
医学部
歯学部

【沿革・歴史】

- 1928年 東京高等歯科医学校を設置
- 1944年 東京医学歯学専門学校となり医学部を設置
- 1946年 東京医科歯科大学(旧制)設置
- 1951年 国立学校設置法により東京医科歯科大学(新制)設置
- 2000年 大学院歯学総合研究科(7専攻)を設置
- 2001年 大学院歯学総合研究科歯科学専攻(修士課程)を設置
- 2004年 国立大学法人 東京医科歯科大学設置
- 2011年 歯学部口腔保健学科(2専攻)を設置
- 2012年 大学院歯学総合研究科を改組(2専攻)(大学院生命情報科学教育部を統合)
- 2013年 再生医療研究センターを設置

【オープンキャンパス情報】

8月4日(月)、5日(火)
※湯島キャンパスで開催
※学長講演、学科・専攻紹介、模擬授業・実習、病院見学、最新の研究紹介、入試に関する情報、現役学生による対話を含めた学生生活紹介など



あきた けいいち
秋田 恵一先生
1987年3月札幌医科大学卒業。1991年3月東京医科歯科大学大学院医学研究科修了(解剖学)、同年4月東京医科歯科大学医学部第2解剖助手。1996年4月東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科講師。1999年 4月東京医科歯科大学大学院機能解剖学分野助教授。2003年4月東京医科歯科大学大学院臨床解剖学分野准教授。2010年10月より東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科教授(臨床解剖学分野)。